針尾小学校スクールガイド

学習用具

○ ふでばこの中にはえんぴつ5~6本



赤えんぴつ(赤ペン) 青えんぴつ(青ペン) 消しゴム・じょうぎ を入れます。



※ えんぴつはBかHBの鉛筆を使う。

(低学年は2BかBの鉛筆)

- ※ 削った鉛筆を入れておく。
- ※ とくしゅな形のえんぴつやにおいつきの消しゴム、 おもちゃのようなじょうぎなどは使わない。
- ※ ふでばこにはよけいな物を入れない。

(蛍光ペンや修正 液など)

※ シャープペンシルは使わない。

(高学年の校外学習などは別)

- ※ 学年に応じて、入れておく筆記用具が変わります。
- /ートに文字を書くときは、下じきを必ず使うようにする。



- ・ 右は、教科書・ノート・ふでばこ
- 左 は、学習用具

041

色えんぴつ(クーピー)

クレパス

書き方ペン(フェルトペン)などを入れます。



- つくえ うえ ひだり きょうかしょ みぎ まえ **机の上は、左に教科書、右に/一ト、前にえんぴつなどを置く。**
 - ※ 使わない物は 机の中にしまっておく。
 - ※ 持ち物にはすべて名前を書いておく。





えんぴつの持ち方

- 1 手首を 机につける。
- 2) えんぴつがかたむきすぎたり、立ちすぎたり しないような角度で持つ。
- ③ 持った手は、小さな 卵 をにぎったような 形
- 4 中指・薬 指・小指は軽く丸める。
- 5 指に力を入れすぎない。
- 6 中指の第一かんせつでえんぴつを受ける。

〈正しい鉛筆の持ち方〉 親指は、あまり曲げない。 親指の先が、人差し指の先より下にならない。 鉛筆の削りぎわより1cmくらい上を持つ。

学習中のお約束

- ① 授業開始時刻になったら, すばや せき っ 素早く席に着く。
- ッパくしゅう ② 学 習のはじめのあいさつを きちんとする。
- ③ 正しい姿勢で座る。

- ※ 体育館や特別教室に移動するときは、 整列して静かに移動する。(右側通行)
- *** たれ物をした場合には、授業が始まる前 に先生に伝える。
- しせい ぁ ことばよい姿 勢の合い言 葉「3ぴた」

- 1 首もぴたっ!
 - 2 手もぴたっ!
 - 3 足もぴたっ!



- ④ はっきり返事をし、みんな た聞こえる声で話す。
- ⑤ 話す人を見ながら最後まで 聞く。
- むだ話や手遊びをしない。 (6)
- ⑦ 必要のないものを 机 の上に 置かない。
- ッパくしゅう ** ⑨ 学 習の終わりのあいさつを きちんとする。

- ※ 「はい」「~です」「~ます」など、最後まで はっきりと話す。
- ※ 話す人の方に体を向け、目を見て話を 聞く。
- ※ 最後まで授業に集 中する。
 - ない。
 - がくしゅうようぐ かたづ っぎ がく 学習用具を片付け、次の学

ノートのきまり

2~6年

- ① 濃いえんぴつを使い、大きく丁寧に書く。
- 2 下敷き・定規は必ず使う。
- 3 日付、単元名、めあてを書く。(全ての教科において)
- 4 間隔を十分にとる。
- ⑥ 赤えんぴつで、 まる付けをする。 まちがいは「×」をつけ、消さずにとないに正しく直す。
 - ** 説明を、自分の言葉で書こう。考え方、やり方は消さない。
- ⑦ (まとめ)または(ふり返り)を書く。

日作	めあて単元名						赤線で囲む													
	5/1		小	数	0)	た	し	算		/										
		め	あ	て																
ページ	数		小	数	0	た	し	算	の	し	か	た	を	考	え	,	•	•	•	
問題		٠	٠	٠	•	`	正	し	<	計	算	し	ょ	う	0					
	P. 30			1																
	1	1		5	8						2		3	7			3	7		
	7		+	3	7	//						+	6	3		+	6	3		
	番号			9	5		\		/				X	0		1	0	Ø		
								/												
							※左右・上下の間隔もしっかりと。													
		(ま	ك	め)														
	/	,																		
1マス分縦線を引。																				

◇ ノートには、NO(ナンバー)をつけて、 なんきつめ、がくしゅうのもしまとのこのではしましょう。 何冊目か、学 習の足跡を残しましょう。